

SYDかわらばん

〈最新活動情報 No.121〉 2018年9月20日号

「子ども自然体験キャンプ」に914人が参加!!

SYD主催(★は子どもゆめ基金助成活動)



7/28～31…あっさぶ キャンパー41人、
リーダー・スタッフ23人〔北海道厚沢部町・
レクの森キャンプ場〕《根岸秋吉、真下淳一、
志村和也》



8/4～7…★検原湖畔 キャンパー89人、
リーダー・スタッフ31人〔福島県北塩原村・
ばんだいふれあいぴあ〕《青木富造、市島寿
里、谷野渉》 ※障がい児10人を招待。



8/17～20…★いばらき キャンパー65
人、リーダー・スタッフ33人〔茨城県常陸
太田市・茨城県立里美野外活動センター〕
《保坂正志、中野淳一》



8/9～12…★鹿児島 キャンパー71人、
リーダー・スタッフ29人〔鹿児島県鹿児島
市・八重山公園キャンプ場〕《志村和也、真下
淳一》

※瀬戸内海キャンプは台風接近のため中止。

※沖縄キャンプは台風接近のため延期。【11月23日(金・祝)～25日(日)に開催予定】

SYD伊勢青少年研修センター主催



8/20～23…富士山
キャンパー96人、
リーダー・スタッフ45
人〔静岡県富士宮市・
ふもとっぱら〕《武田数
宏、寺岡賢、山崎政弘》



8/7～10…関西
キャンパー90人、リー
ダー・スタッフ33人〔滋
賀県東近江市・あいきよ
うの森キャンプ場〕《武田
数宏、寺岡賢、山崎政弘》



連合会等組織共催



8/2～5…美幌 キャンパー46人、リーダー・スタッフ40人〔北海道美幌町・報徳つどうむ21〕《保坂正志》



8/11～14…友愛 キャンパー37人、リーダー・スタッフ54人〔滋賀県東近江市・四季の森〕《保坂正志》 ※障がい児・者5人を招待。



8/18～21…北部九州
キャンパー55人、
リーダー・スタッフ36
人〔福岡県北九州市・
市立玄海青年の家〕
《久世郁夫》

主催事業・活動等

《 》内は派遣者

報告（青少年事業）

7/17～8/15…ブラジル修養団「青年リーダー日本研修」〔東京都・福島県・三重県ほか〕



パラナ州マウア・ダ・セーハ市の上村セリナ梨恵さん(30歳・自営業)が30日間の研修をおこなった。滞在中は本部研修のほか「富士登

山」、「全国青年ボランティア・アクションin福島」「桧原湖畔子ども自然体験キャンプ」、伊勢青少年研修センターでの「寺子屋伊勢合宿」にも参加。

7/20…第84回「青年ボランティアゼミナール」
16人〔東京都渋谷区・SYD会議室〕



救急救命士の増田航介さんが、「夢の見つけ方～時間の使い方～」のテーマで講演。

参加者は、増田さんの現在に至るまでの経験や、「世界と関わりたい」夢と「人のために生きる」願いから得た国際協力への思いを熱心に聞いた。

7/29～8/3…第1回「全国青年ボランティア・アクションin福島」30人〔福島県、宮城県〕《遠藤信幸、山崎一紀、青木富造、岩佐加寿子、山口千恵子、板倉和也、谷野渉》



全国各地から集まった参加者は、福祉ボランティアについての学習や車いす体験の後、石巻市に移動し吉田町復興住宅で入居者との交流を中心としたボランティア活動を実施した。

喜多方市内の2施設(北原荘、天心ケアハウス)では施設内清掃、食事介助、利用者との交流や手話歌の発表などをおこなったほか、蓮沼門三生誕地を訪問した。また、会津若松市では鶴ヶ城、飯盛山などを見学し、会津の歴史にも触れた。

8/11…第85回「青年ボランティアゼミナール」
17人〔東京都渋谷区・SYD会議室〕

ブラジル修養団の上村セリナ梨恵さんが「SYDブラジル講習会、キャンプについて」と題し、上村さんの出身地であるマウア・ダ・セーハ市についての説明と、現地でおこなわれている各種活動について講演した。

終了後、SYDビルの屋上で「神宮外苑花火大会」を鑑賞し、夏のひとときを楽しく過ごした。



8/15～19…第1回「西日本豪雨災害ボランティア」39人(延べ人数)[広島県坂町]

《板倉和也、谷野渉》



6月の西日本豪雨で大きな被害が出た広島県坂町・小屋浦地区で、修養団広島県連合会の協力を得て、家屋の床下土砂の撤去作業(2軒)を3日間にわたって実施した。

また、重機が入らない道の土砂の撤去や予定していた家屋以外での作業もおこなうことができた。

8/29～31…第3回「東日本大震災被災地訪問青少年ふれあいボランティア」20人[宮城県石巻市・新渡波東第二復興住宅ほか]《青木富造、板倉和也、谷野渉》



一時激しい風雨に見舞われたが、前日から用意した歌や踊りなどの出し物を発表したほか、住民の方への食事提供と合わせ昼食をともにし、楽しく交流活動をおこなうことができた。

このほか、交流活動に先立ち、震災当時の記録が常設展示されている「南浜つなぐ館」を見学した。

9/8～9…「親子で楽しむ漁業体験in狐崎」39人[宮城県石巻市・狐崎漁村センター]

《佐藤信也、根岸秋吉、志村和也、谷野渉》

5組の親子連れをはじめ、多くの参加者が集まった。かねてから要望のあった「生魚をさば

く」、「海釣り」のほか、牡蠣むきを体験し、自然の恵みを感じることができた。また、漁師さんからゆでたてのカニが振る舞われ、海の幸を堪能した。

2日目は雨のため室内プログラムとして、貝殻クラフトや割りばしを使った工作などをおこなった。

参加者からは「楽しかった」「来年もまた来たい」との声が多く挙がった。



9/15～17…「子どもわくわく自然体験キャンプ」

[福島県・ばんだいふれあいびあ]《青木富造、板倉和也、谷野渉》

[※詳細次号](#)

【幸せの種まきキャンペーン《出前講座》】

《青木富造、山口千恵子》

報 告

7/25	熊本県立八代高等学校 J R C 部	80 人
9/ 4	熊本県合志市立南ヶ丘小学校	240 人
9/ 6	熊本県菊池郡市小中学校校長会	42 人
9/ 7	熊本県水俣市立緑東中学校	15 人
9/11	北海道江別市立第一小学校	84 人
9/14	大分県佐伯市立直川中学校	16 人
9/19	岡山県立勝山高等学校蒜山校地	20 人

予 定

10/ 2	北海道岩見沢市立北村中学校
10/ 3	北海道札幌市立山の手小学校
10/10	北海道紋別市立渚滑中学校
10/15	沖縄県立南部商業高等学校
10/16	沖縄県西原町立西原南小学校

◆伊勢青少年研修センターの夏期事業◆

[三重県・伊勢青少年研修センター]《武田数宏、寺岡賢、山崎政弘、中山貴生、斎田聖生、竹本英美、亀田希奈里》

少年少女講習会を3回実施し、はきもの揃えや挨拶、返事などの基本的な生活習慣を身につけるとともに、キャンプファイヤーや野外炊事、五十鈴川での川あそびなどの野外プログラム、大講堂での静坐やトイレ掃除などもおこなった。

7/23～25…第5回「茨木寺子屋伊勢合宿」、第3回「榎原ジュニアサマースクール」132人(一般財団法人日本教育再生機構・大阪茨木支部、榎原ロータリークラブとの共催事業。合同開催)



7/31～8/2…第47回「伊勢少年少女合宿講習会」104人(一般社団法人伊勢青年会議所との共催事業)



7/27～29…第28回「岸和田少年少女サマースクール」42人(公益社団法人岸和田青年会議所との共催事業)



9/8～9…第20回「40キロナイトウォークの集い」84人



午後8時過ぎ、伊勢青少年研修センターを出発、時折雨が降る中、参加者は明和町との往復コースを歩き、帰路も休憩を取りながら、順次研修センターに戻った。

8/21～27…「青年ボランティア・アクションinフィリピン」32人[フィリピン・マニラ市、ケソン市ほか]

《青木富造、山口千恵子》



ケソン市パヤタスのゴミ捨て場周辺やマニラ市トンドの旧スモーカーマウンテン周辺で生活をする子どもたちとの交流のほか、サンマテヨ市では小学校を訪問し交流活動を実施。「幸せの種まき献金」からの支援で、パヤタスとトンドの子どもやその家族370人と一緒に、子どもたちの夢であった動物園・遊園地への遠足に出かけた。



また、日本から持参した「子ども支援バッグ」を各地でプレゼントしたほか、食事サービスなどもおこなった。マニラ市内のマザーテレサの施設「死を待つ人の家」では、そこで暮らす人々と交流し、シスターからは施設の現状説明や青年たちへの温かいメッセージをいただいた。

8/9・10・11…『子ども支援バッグ』作成作業]52人(延べ人数)[東京都渋谷区・SYDホール]

上記事業実施に先立ち、関東近郊の参加予定者や過去参加者・有志が集まり作業をおこなった。年間を通して、全国各地の連合会・クラブをはじめ『幸せの種まきキャンペーン』実施の学校・団体より提供された文房具やTシャツなどの支援品を、手作りの布袋につめて完成。8月の「青年ボランティア・アクションinフィリピン」の際に持参する640袋、9月の「フィリピン支援者訪問ボランティア」で持参する260袋の計900袋を作成した。

予 定

9/21～24…「フィリピン支援者訪問ボランティア」[フィリピン・マニラ市、ケソン市ほか]
《青木富造、山口千恵子》

9/25～28…第2回「西日本豪雨災害ボランティア」[広島県坂町] 《板倉和也、谷野渉》

10/4…家庭《共育》ふれあい広場「秋休みバスツアー」[横浜市・崎陽軒工場ほか] ※実施団体：まちネット千修会 《根岸秋吉、志村和也》

10/6～8…「全国青年ボランティア・フォーラム」[東京都渋谷区・国立オリンピック記念青少年総合センター]《山崎一紀、青木富造、山口千恵子、板倉和也、谷野渉》

10/12…第2回『東京ベルズ』ハッピーヴォイスチャリティーコンサート[東京都渋谷区・SYDホール]



《入場料》3,000円
※大学生以下は2,000円

昨年に引き続き、第2回「東京ベルズ」チャリティーコンサートを開催いたします。収益金はSYD「幸せの種まき献金」を通じ、フィリピンやブラジルなどのストリートチルドレン支援に役立てます。
お申込み・お問い合わせはSYDまで。(Tel.03-3405-5441)

11/10…「チャリティーバザー」[東京都渋谷区・SYDビル]

衣類や日用雑貨、地方の名産品などを格安にて販売いたします。このほか、修養団埼玉県連合会のご協力による新鮮野菜の販売もおこないます。

収益金はフィリピンやブラジルなどのストリートチルドレン支援に使わせていただきます。

11月10日(土)「チャリティーバザー」提供品のお願い

《提供品例》

- ・日用品(タオル、シーツ、石鹸等)
- ・衣料品(古着はご遠慮ください)
- ・雑貨(バッグ、アクセサリ等)
- ・電化製品 ・玩具 ・食器 ・野菜
- ・特産品(もち米、お米、海産物、菓子等)

ご提供いただける場合は、準備の都合上、10月26日(金)までにお電話、ファクシミリ、Eメール等でご一報ください。

問合せ・連絡先

SYD社会教育部「チャリティーバザー」係 TEL 03-3405-5441 FAX 03-3405-5424
E-mail: info@syd.or.jp

会員組織の主な動き

報 告

6/16…SYD東京ネイチャークラブ「新緑の紫陽花寺バスツアー」27人[埼玉県嵐山町、小川町] 《志村和也》

関東地区のほか、大阪からも参加者が集まった。

修養団埼玉県連合会会員の皆さんの出迎えを受けた後、元SYD職員で金泉寺住職の塚

本智雄さんより挨拶をいただいた。境内には100種類・5800本の紫陽花が咲き誇り、参加者はその美しさを見て楽しんだ。



7/11…修養団神奈川県連合会「第37回定期総会」8人[横浜市・日立システムズはせがわビル]

《久世郁夫、保坂正志、小川幸恵》



「誓願」斉唱後、北原央会長、久世郁夫SYD専務理事がそれぞれ挨拶した。その後、平成29年度事業報告および決算、平成30年度事業計画と予算が承認されたほか、連合会の今後の運営について検討がおこなわれた。

7/12…修養団福島県連合会「平成30年度通常総会」28人〔福島県郡山市・ベルヴィ郡山館〕

《山崎一紀、根岸秋吉、志村和也》



平成29年度事業報告・決算報告、平成30年度の事業計画案・予算案がそれぞれ承認された。また、役員改選がおこなわれ、副会長が佐藤文平氏から若杉利男氏に交代した。

7/20…修養団日立システムズ五十鈴会「第30回定期総会」13人〔東京都・日立システムズ日本橋オフィス〕

《根岸秋吉、小川幸恵》



平成29年度活動報告・決算報告、平成30年度の事業計画案・予算案がそれぞれ承認された。ほか平成29年度のSYD「みがか講習会」受講者数の報告がおこなわれた。

その後、役員選出に移り、新会長に藤本一明氏が選出され、就任した。

7/27…修養団神奈川県連合会「幸せの種まき献金」持参〔東京都渋谷区・SYD小会議室〕



修養団神奈川県連合会事務局の酒井美則氏が来団。フィリピン学校支援、東日本大震災被災者支援、西日本豪雨被災者支援として計30,000円が、久世郁夫SYD専務理事に手渡された。

9/8…修養団神奈川県連合会「鶴沼海岸ビーチクリーンアップ」17人〔神奈川県・鶴沼海岸〕



連合会の上期行事として、「国際海岸クリーンアップ」の一環でおこなわれているイベントに、修養団日立システムズ五十鈴会、修養団日立電子サービスOB五十鈴会のメンバー等が集まった。当日は晴天の中、たばこの吸い殻やビニール袋、プラスチックの破片などを拾い集めた。

予 定

9/21…修養団愛汗喜多方、修養団福島県連合会「第8回愛汗実践塾」〔福島県北塩原村・グループホームさくら〕※協力：修養団山都愛汗の会

《久世郁夫、志村和也》

10/20…修養団美幌会「愛汗実践塾」〔北海道美幌町・町保健福祉総合センターしゃきつとプラザ〕

《山崎一紀、保坂正志》

<発行・連絡先>

SYD(公益財団法人修養団) 社会教育部
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-25-2
☎03(3405)5441 FAX03(3405)5424
E-mail : info@syd.or.jp
ホームページ : http://www.syd.or.jp/

SYD

検索